



2022年6月2日発行 2022年6月号 (通算261号)

東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京コミュニティーセンター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102
TEL 042-577-6181 FAX 042-577-5574

【2021~2022主題】

国際会長 キム・サンチェ 「Y's Men with the World」
アジア太平洋地域会長 大野 勉 「Make a difference beyond the 100th」
東日本区理事 大久保 知宏 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
あずさ部長 長谷川 あや子 「道を拓く～愛と協力によって」
東京武蔵野多摩会長 渡辺 大輔 「原点に立ち返って何ができるか考えよう」

【クラブ役員】

会長 渡辺 大輔
副会長 小林 文彦
書記 山口 直樹
会計 宮内 友弥

I B C Tsim Sha Tsui Y's Men's Club (香港)、Seoul Han Yang Club (韓国)

D B C 神戸学園都市ワイズメンズクラブ

2022年

6月の聖句

「聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれている」

ローマの信徒への手紙 第5章5節

ワイズメンズクラブモットー 強い義務感をもとう 義務は全ての権利に伴う

ワイズの信条

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにY M C Aに尽くそう
1. 世界的視野をもって国際親善を図ろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてY M C Aの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心を持ち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す
6. この協会の国際・地域・区の事業を支援する。

6月例会の予定

強調月間：YMCA リエゾン 評価・計画

日時：6月8日(水)

19:00~20:30

会場：西東京センターおよびZOOM

〈プログラム〉司会：板村

* 開会挨拶、点鐘、ワイズソング

* 一年の振り返り、会則修正

* 仮決算

* 次年度の方針、次年度予算

* 連絡、報告、にこにこ

* 閉会挨拶、点鐘：渡辺会長

*6月のハッピー・バースデー

板村さん(6・1) 渡辺さん(6・23)

5月例会報告

在籍者	10名
出席者	7名
メーキャップ	0名
出席率	70%
ゲスト(リーダー)	7名
ビジター	2名
メネット・コメント	0名
にこにこ	0円

「2期会長を務めて」

渡辺 大輔



2年目の会長が終わりますが、何かあっという間だったように感じます。コロナ真っ只中の7月に会長になり、手探りでオンラインのプラットフォームを整えながら何とかZoomの例会にたどり着いたという感じです。

仕事の関係で都内にいないことがしばしばあり、例会がリモート形式になって

いたのでなんとか出席することができてよかったです。逆にYMCA関連の行事が中止若しくはリモート開催になってしまい、参加している意識が薄かったように感じます。オンラインのイベントとなると参加できるメンバーも限られてしまうため、非常に残念に思っています。西東京センターも今は無人のセンターになってしまい、その辺も合わせて寂しさに拍車がかかっているのかもしれない。

先月の例会ではDBC(神戸学園都市)のクラブと、オンラインで約2年ぶりに交流を行うことができましたが、そろそろ実際に会って交流を行いたいなあと思っています。私は2013年にワイズに入会し、今年で9年目となりました。9年の間にクラブから2名の理事を輩出し、自身ではあずさ部の主査に始まり、区の主任、広報・伝達専任委員、副書記、ユース事業委員、change!2022委員と、クラブでは長くブリテンとユースの担当を、そしてここ2年は会長をと、大変内容の濃い9年を過ごしています。

ただ気が付けば、クラブのメンバーは9年前と比べると半分弱が入れ替わってしまっており、残念に思う部分もあります。

期初に「原点に立ち返って何ができるか考えよう。」と主題を掲げましたが、日々の忙しさに忙殺されてしまい、あまり何ができるか考えられなかったのが反省です。継続的な活動を創設し、魅力あるクラブになれるように今後もがんばって行ければと思っています。

<5月例会報告>

2022年5月19日(木) 18:30~20:00
神戸学園都市クラブとの合同例会(オンライン開催)

参加者:

神戸学園都市クラブ; 田辺、内田、櫻井、柴田、杉本、中村、野呂
東京武蔵野多摩クラブ; 渡辺、伊佐、板村、小林、中村、宮内、山口
ビジター: 久保田(東京八王子)、長尾(千葉ウエスト)

神戸学園都市クラブの皆さんは例会場の西神戸学園都市Y M C Aでの参加、武蔵野多摩クラブとビジターはズームでの参加。16名でのにぎやかな合同例会を行った。
武蔵野多摩クラブの中村ワイズの司会で開始。開会点鐘、ワイズソング、出席者紹介の後、両クラブの活動紹介を行った。武蔵野多摩クラブは渡辺会長の動画も交えた報告。学園都市クラブは写真による活動報告。学園都市クラブはYと地域に密着した活動の報告で、留学生支援や、地域活動への参加によるワイズ・Yのアピールなど、具体的な地域支援の様子をうかがうことができた。我々がなかなか活動ができていないことの再認識をした時間でもあった。ともかく動くことが大事との話も聞き、新たな思いも持てた時間であった。
また、各参加者からの一言スピーチはそれぞれのかかわりやワイズに対する思いなど、じっくりと何うことができた時間であった。お互いにそれぞれの地域とのかかわりもあり、より近しく感じることとなった。千葉ウエストの長尾ワイズは学園都市の丹下ワイズと小学校以来の対面を楽しみに参加されたとのこと。丹下ワイズが急用で参加できず、対面は次回へのお楽しみとなったが、人と人とのつながりの深さや、奥行きを感じることもできた。
次はぜひリアル対面での約束をして、例会を終了した。
田辺会長の「久しぶりに例会らしい例会であった。」との最後の言葉に、参加者皆の思いが出ていたと思う。

(山口 直樹)

5月例会の様子



今月および今後の行事予定

- 6月 8日 (水) 19:00-20:30 6月例会(総会)
- 6月25日(土) 18:00- 第2例会(カフェネージュにて開催)
- 7月13日(水) 19:00-20:30 7月例会
- 7月16日(土) あずさ部第1回評議会
- 7月27日(水) 第2例会

クラブファンド(メルカリ)

試験運用の成績発表！

(2022年5月31日現在)

- 2022年3月まで **30点販売済み** → **利益 5,962円**
- 2022年5月 **7点販売済み** → **利益 1,335円** (通算利益 **7,297円**)

現在、**中村:31点、渡辺:24点、山口:3点、宮内:5点、板村:7点**
出品中！



<東京YMCA便り>

▼第19回会員大会 (ハイブリッド形式)

会場の山手コミュニティーセンターとオンラインで合わせて73名が出席。

第二部は上田晶平会員部運営委員長の挨拶で始まり、2022年度の会員部運営委員として25名が推挙された。またlibyの活動拠点を7年にわたり提供された岸野憲氏・眞理氏に「Volunteer of the year」の感謝状が贈られた。また4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けた。

第三部は「これからの東京YMCAをともに考える」のテーマのもと、総主事他3名の職員から発題を受け、質疑応答ののちに8グループに分かれて分団協議を行った。最後に、Viktor SerbulovウクライナYMCA総主事よりオンラインで東京YMCA会員に向けて感謝のメッセージをいただいた。

▼ウクライナ緊急支援募金

戦争が長期化していることから8月末まで期間を延長し第二次募金の受付を開始した。募金はウクライナYMCAと近隣諸国のYMCAが連携して行っている避難民への人道支援に加え、日本に避難するウクライナの人々の生活支援のために用いる。すでに日本YMCA同盟が中心になり、日本に避難を希望する約100名の避難民を受け入れ、来日後の生活、教育、就労などトータルな支援を行っている。

東京YMCAには5月16日現在、8,031,482円の募金が寄せられている。

▼今後の予定

6月24日「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」日本基督教団霊南坂教会
飯靖子氏 (オルガン・ピアノ)、方波見愛氏 (ピアノ)、西山利佳氏 (お話し)
プログラム: チャイコフスキー「くるみ割り人形」
ウクライナ民話絵本「てぶくろ」他

(出沼一弥)